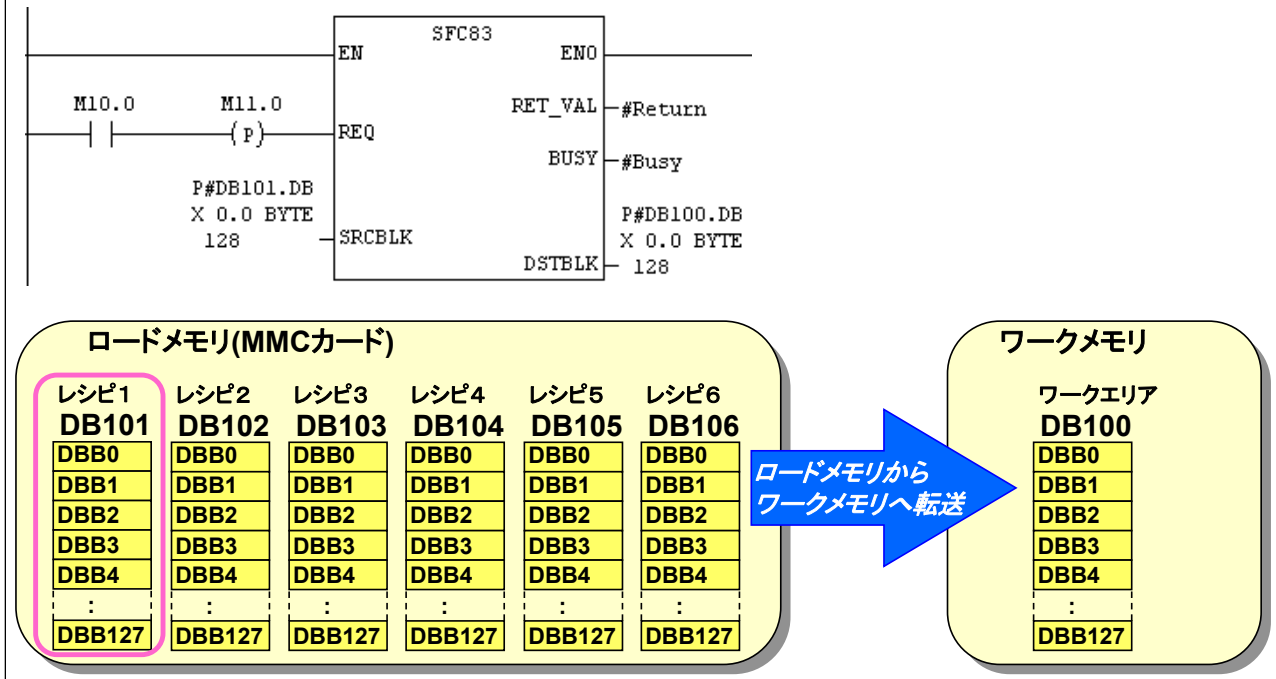


レシピデータの読み込み SFC83 “READ_DBL”



- SFC83 “READ_DBL”は、ロードメモリ内のデータブロックの現在値をワークメモリのデータブロックに転送します。

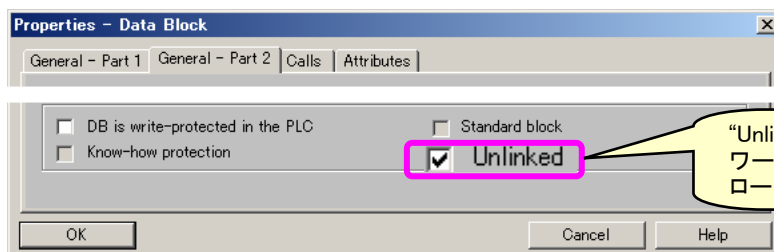
パラメータ

タイプ	パラメータ名	データタイプ	データタイプ	意味
IN	REQ	Bool	I,M,DBX,L	転送の実行ビット
IN	SRCBLK	ANY	P#D	ロードメモリ内の転送元エリア
OUT	RET_VAL	INT	QW,MW,DBW,LW	リターンコード
OUT	BUSY	Bool	Q,M,DBX,L	実行中ビット
OUT	DSKBLK	ANY	P#D	ワークメモリ内の転送先エリア

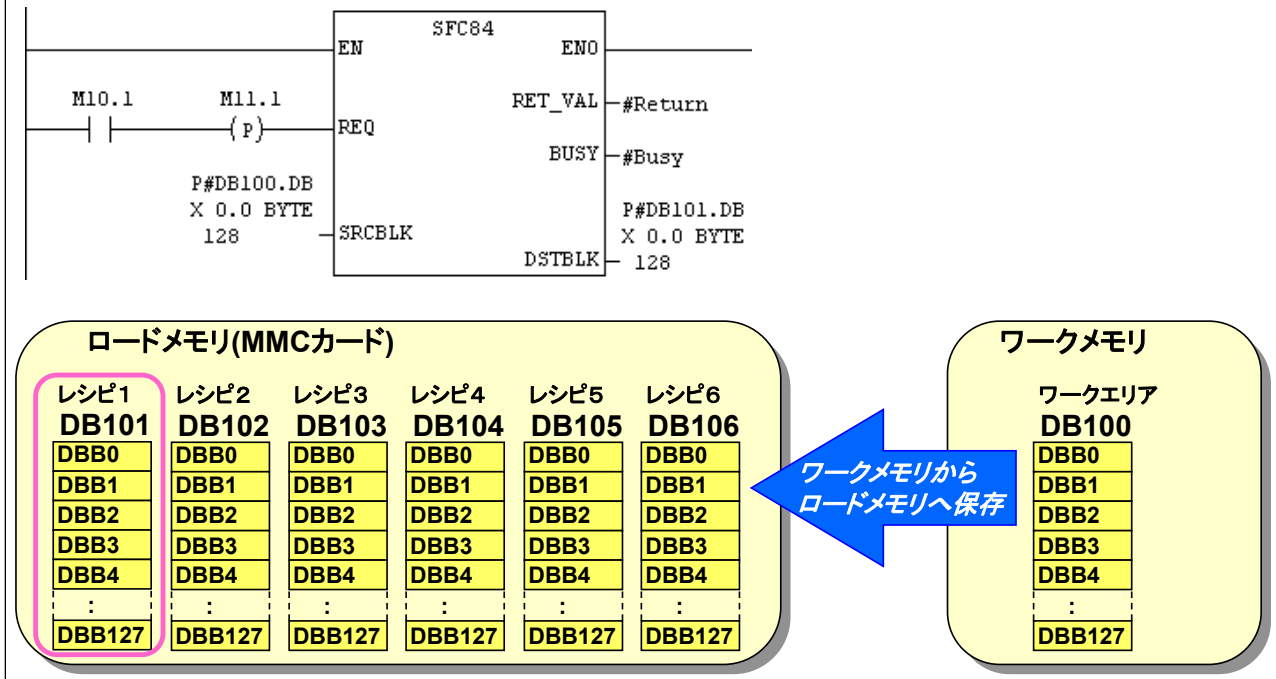
リターンコード

コード	内容
0000	正常終了
8081	転送元エリアが転送先エリアより大きい
0081	転送元エリアが転送先エリアより小さい
8093	転送先エリアが正しくない
80B1	転送元エリアが正しくない
80C0	転送先エリアが他のSFCで使用

- SFC83は、MMCカードタイプのCPUでのみ使用可能です。
- ロードメモリ内にのみ保存しておくDBは、DBのプロパティ画面の“General – Part2”シート内の “Unlinked”パラメータのチェックを入れておきます。



レシピデータの保存 SFC84 “WRIT_DBL”



- SFC84 “WRIT_DBL”は、ワークメモリ内のデータブロックの現在値をロードメモリのデータブロックに転送します。

パラメータ

タイプ	パラメータ名	データタイプ	データタイプ	意味
IN	REQ	Bool	I,M,DBX,L	転送の実行ビット
IN	SRCBLK	ANY	P#D	ワークメモリ内の転送元エリア
OUT	RET_VAL	INT	QW,MW,DBW,LW	リターンコード
OUT	BUSY	Bool	Q,M,DBX,L	実行中ビット
OUT	DSKBLK	ANY	P#D	ロードメモリ内の転送先エリア

リターンコード

コード	内容
0000	正常終了
8081	転送元エリアが転送先エリアより大きい
0081	転送元エリアが転送先エリアより小さい
8093	転送先エリアが正しくない
80B1	転送元エリアが正しくない
80C0	転送先エリアが他のSFCで使用

- SFC84は、MMCカードタイプのCPUでのみ使用可能です。
- ロードメモリ内にのみ保存しておくDBは、DBのプロパティ画面の“General – Part2”シート内の“Unlinked”パラメータのチェックを入れておきます。

